



Challenge

No.15

呉市立蒲刈中学校
第2学年通信
令和4年10月30日

ソーシャルスキルトレーニングの取組みを 始めました！

- ・「自己」と「他者」について多様な見方や考え方を知り、スキルトレーニングを通して今後の学校生活や自己の生き方に活かす。
- ・「集団」におけるルールやマナーなどを学習し、よりよい人間関係を形成し、社会生活を円滑に送ることができる能力を身につける。



上記の目的のために月に1回の予定で、帰りの会のあと15分程度で「ソーシャルスキルトレーニング」を実施しています。ちなみに、10月19日（水）に行った内容は「自分の性格を知ろう」でした。11月は9日（水）に実施予定です。どんな内容かは、楽しみに…。

【感想や気づいたこと】…生活記録より

- ・同じ事柄でも意味の捉え方が違うだけで、こんなにも違う印象があると思った。これからは言い方にも気をつけようと思った。
- ・表現によって、自分の思っている性格が違うのにびっくりした。
- ・自分が悪いところだと思っている性格も、言い方や見方を換えれば長所になり、良いところと言えることが分かった。
- ・改めて自分の性格について考えることができた。



言葉の力

落ち込んだり、しんどかったりしたときに周りの人から励ましの言葉をかけてもらおうと元気が出ますね。しかしその反対に、何気ない一言が刃物のように聞いた人の心をえぐることであります。

10月21日（金）、下蒲刈地域おこし協力隊の桑田恵輔さんが「絵本の読み語り」に来てくださり、絵本の朗読後に次のような話をしてくださいました。

桑田さんの身近な人が、自分（桑田さん）に向かってではないけれど、存在を否定するような言葉をつぶやかれるのだそうです。初めは気にも留めていなかったけれど、それが何度も重なると心がとてもしんどくなる。自分は大人だから、自分に向かって言われている言葉ではないことは重々分かっているけれど、その（存在を否定するような）言葉を聞くだけで心が傷ついているのが分かっておっしゃいました。

言葉は、相手とよりよい関係を築く手段だと思えます。相手を不快にさせるものであってはならないと思っています。自分の発した言葉が、周りの人にどのように受けとめられるかを考えられるといいですね。

【桑田さんの話を聞いて】…生活記録より

- ・言葉はたった一言でも相手を傷つけてしまうかもしれないものだという事を知りました。桑田さんの話にもあったように、言葉選びには気をつけたいです。
- ・自分が言った何気ない一言が、相手にとっては嫌な言葉である場合もあると思いました。だから、これからは自分の言動についてきちんと考えて行きたいと思いました。
- ・相手を否定する言葉は、使わないようにしたいと思いました。

道徳の学習（「礼儀」について考える）

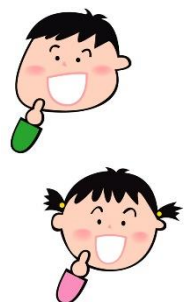
10月19日（水）浅谷先生による全校道徳で、「礼儀」について考える授業がありました。

私たちが円満な人間関係をつくっていくためには、「オアシス」を意識した挨拶が大切だということを学びました。「オ…おはようございます」「ア…ありがとうございます」「シ…失礼します」「ス…すみません」この「オアシス」に「スマイル」を添えて言葉を交わすことで、友達同士やおうちの人、自分を取り巻く人たちとの人間関係を和やかにし、温かいものにするいわば「潤滑油」のような大きな力があることにも気づく機会となりました。



【授業を通して、思ったこと、考えたこと】…学習シートより

- ・挨拶をしても、思いを込めて挨拶をしないと相手もいい気持ちにはなれないと思ったし、礼儀に気をつけて先輩や先生方とコミュニケーションをとることが大切だと思った。これからも礼儀のよい行動を心がけていきたい。
- ・挨拶は①相手の存在を認める②相手の幸せを祈る③相手との良好な関係を願う意味が込められているので、「オアシス・ス」を学び、これからは良い関係がつかれるようにしたい。
- ・いいかげんなあいさつはせず、しっかりと「こんにちは」などの挨拶をすることが大切だと思った。
- ・家族に挨拶はしているが、いいかげんな挨拶しかしていなかったため、これから誰かに挨拶する時はちゃんとした挨拶をしようと思った。習い事や部活での挨拶も、大きな声でしていきたい。
- ・挨拶は人と人との関係をつくるのに大事なことだと思うので、いいかげんな挨拶ではなく、きちんとした挨拶を心がけるようにしたいなと思った。
- ・「心からの挨拶は大切だな」と改めて学ぶことができた。私は心からの挨拶ができていない時があるので、これからは「相手の存在を認める」「相手の幸せを祈る」「相手との良好な関係を願う」気持ちをもって挨拶をしていきたい。そして、ただ言葉を発するだけでなく、笑顔で挨拶できるように心がけていきたい。
- ・いいかげんに挨拶をせず、ちゃんと相手を見て気持ちを込めて挨拶をして良い関係をつくりたい。今までいいかげんに挨拶をすることがあったかもしれないので、自分の挨拶の仕方をしっかり考えていきたい。
- ・挨拶があるだけでその人の心に変化することがあり、挨拶は相手のことを思っているものだと再確認できた。挨拶はされた人もする人もお互いがいい気持ちになり、良好な関係が築けるのだと思った。毎朝の「おはよう」の一言を、相手のことを思ってできたらいいなと思った。それにプラスして笑顔でできたらもっといいなと思った。
- ・4コマ漫画では挨拶がいいかげんで、相手が誰なのかを認識していないから犬にも挨拶をしていた。ちゃんと目を見て、挨拶をしないといけないなと思った。
- ・挨拶は心を込めて言うものだと思ったし、挨拶は人の気持ちを変えるものでもあるので、私も日頃から心を込めた挨拶をしようと思った。



「挨拶は、心をこめて笑顔で自分から」

これが合言葉になるといいですね。